

水道施設が語る100年

みや はら じょうすい じょうてい く はい すい ち
宮原浄水場低区配水池



ひら ばら じょうすい じょうてい く はい すい ち
平原浄水場低区配水池



近代水道百選 [昭和60(1985)年5月]
国登録有形文化財 [平成10(1998)年10月]
日本遺産 [平成28(2016)年4月]

- 所在地：呉市青山町
- 完成：明治23(1990)年3月
- 構造：長さ44.4メートル
幅37.0メートル
有効貯水容量8,000立方メートル
- 概要：この配水池は上屋式となっており、上屋側壁部分はすべて赤レンガ造りで、この建築様式では国内最古といわれています。
(現在、この配水池は使用していません。)



配水池横から

国登録有形文化財 [平成10(1998)年10月]

- 所在地：呉市平原町
- 完成：大正6(1917)年12月
- 構造：長さ71.5メートル
幅37.3メートル
有効貯水容量6,000立方メートル
- 概要：この配水池は半地下式で、通路を中心にして東西両側に、対称的に1池ずつ2池配置されています。
煙突状のレンガ造りの換気塔2基が南北対称に並び、美しい景観を保っています。
(現在、この配水池は使用していません。)



配水池内部の様子